

## ◆令和3年10月6日開催庁議◆

### 1. 市長挨拶

- 新型コロナウイルスの緊急事態宣言が開け、通常どおりに戻ったが感染対策をしっかり行っていただきたい。コロナ禍により停滞していた事業等について少しずつ動き出す。また、少しずつであるが出張についても必要なものについては感染対策を行い、可能であれば抗原検査など行ってから出張していただきたい。私自身も必要な公務については行きたいと考えている。
- 来月をもって市長の任期が切れる。その間は公務から離れることになるかと思うが、副市長、教育長を中心に事務を執行していただきたい。

### 2. 議事

#### (1) 令和4年度向け人事異動について【総務部】～要点抜粋

##### ◎資料に基づき、総務部長説明

- 自己申告書は、課長職以下の職員全員が作成し、10月29日までに所属長へ提出されるため、組織マネジメントに活用願いたい。
- 人事異動に活用する人事異動対象者名簿を作成いただきたい。名簿を作成する際は、自己申告書を基に対象者と面談を実施し、職員の意向を踏まえること。特に面談を必要とする職員は、職員配置3年以上の職員及び異動希望のある職員又は面談が必要な職員、新規採用職員としている。3年未満で異動対象とする職員または3年以上で異動対象とさせない職員にあつては、詳細な理由を付すこと。対象者名簿については、後日所属長へ通知する。

【提出期限】 11月18日（木）

- 人事異動のスケジュールについては、提出された意向調査を基に、職員面談を実施し、異動対象者名簿を人事部門において精査を行う。また、8月に行ったヒアリング結果を基に組織図の素案を作成し、人事異動を行う。人事異動にあつては、各所属において事情があると思うが、「恵庭市人事異動ガイドライン【概要版】」を参考にいただき、職員のキャリア形成に支障が出ないように配慮願いたい。

#### (2) 令和4年度予算配分等について【総務部】～要点抜粋

##### ◎資料に基づき、財務室財政課長説明

- 令和4年度予算編成については、10月19日火曜日に説明会を開催するが、事前準備など円滑に予算編成を進めるため、予算編成スケジュール、予算配分方法等について、あらかじめ連絡する。
- 予算配分方法については、令和4年度予算編成においても臨時的経費を含めた一般財源配分方式を継続する。ただし、令和3年度予算編成の課題を踏まえ、配分対象経費の見直しを行い配分額の適正化を図る。
- 部間等調整については、前年度に引き続き部間調整制度を継続する。各部配分予算を超過する予算要求は一切認めないため、期限までに配分内に納められるよう部間で調

整願いたい。なお、部間調整により融通した配分予算は、翌年度予算編成では元の部に  
戻すこととする。

- 予算要求システム入力開始予定日は、10月11日（月）より入力可能とするため、  
余裕をもって早めに作業願いたい。
- シーリングの設定については、収支見通しでは収支不足が見込まれるが、令和4年度  
予算編成では財政調整基金の取り崩しによる補填を基本とし、配分予算のマイナスシー  
リングは設けず、令和3年度の配分額を基準にシーリングを設定する。
- 財政規律を維持しつつ、効果的な予算を編成できるよう進めるため協力願う。

（市長）

予算査定に係る執務スペースはどうするのか。

→例年、別室を設けていたが今年度は通常の執務スペース内にて査定を行う予定である。

### 3. その他

#### 【選挙管理委員会事務局長】

##### ◎第49回衆議院議員選挙について

・衆議院が今月14日に解散、19日に公示、31日に投開票を予定している。解散から  
投開票まで17日間と今までで一番期間が短いため、選挙事務について職員の協力をお  
願いたい。

##### ①期日前投票に係る職務代理者について

期日前投票所については市内4か所（恵庭市民会館、恵み野会館、島松市民センター、  
フレスポ恵み野）で行うが、その際の職務代理者について各部から主査職以上の職員  
に協力願いたい。詳細については改めて連絡する。

【期日前投票期間】10日間 10月20日（水）～30日（土）

##### ②当日投票及び前日準備について

衆議院議員選挙については小選挙区、比例代表、国民審査の3種類の投票があり、多  
くの職員の従事が必要となる。また今回は消毒作業などコロナ対策の対応をするため  
通常より1名増員し、各投票区へ配置を予定している。土日の従事となるが選挙事務  
を優先していただくよう伝達願いたい。

##### ③市長選挙について

11月14日（日）に市長選挙を予定しているが、そちらについては改めてご連絡す  
ることとしたい。

（副市長）

期間が短いため、各職員においては協力していただきたい。選挙事務の従事については  
公務や冠婚葬祭以外は断らず、協力するよう職員へ伝えていただきたい。

## ◆令和3年10月18日開催庁議◆

### 1. 市長挨拶

- 気温が下がってきたため、体調に気を付けていただきたい。
- 衆議院議員総選挙が明日19日に公示される。選挙事務にあたり各部へ動員がかかっているかと思うが、協力願いたい。
- 市長選が近付いてきている。私自身、公務から離れることもあると思うが、副市長と教育長を中心に対処願いたい。
- 15日をもって、第3回定例会が終了した。対応に当たられた職員に感謝申し上げる。

### 2. 議事

#### (1) 年次有給休暇等の取得促進について【総務部】～要点抜粋

##### ◎資料に基づき、総務部長説明

- 令和3年1月から9月の年次有給休暇および夏季休暇の取得状況については、ともに前年同期を上回る取得率となっている。
- 年次有給休暇の取得については、労働基準法において年次有給休暇の付与日数が10日以上労働者に対して、5日以上を取得させることが義務となっており法が適用される職場もある。また、市の特定事業主行動計画では、年次有給休暇の取得日数の数値目標で12日以上と具体的に掲げている。
- 現在、有給休暇取得日数が2日以下の職員が19名おり、その中には昨年度も2日以下の職員がいる。該当する職員について各部長職へメールにて連絡するため、各所属において特定の職員に業務の偏りが無いかを確認し、計画的に年次有給休暇の取得できるよう業務調整を願う。

#### (2) ウォームビズの実施について【総務部】～要点抜粋

##### ◎資料に基づき、総務部長説明

- 11月から3月までの冬期間、ウォームビズを実施する。今年から市の公共施設の室温の設定を19度から20度に上げた。職員においては服装や執務室の工夫により、仕事のしやすい環境をつくること。また、周知ポスターを作成したので、各公共施設で掲示を願う。

(副市長)

妊婦など配慮を要する職員においては、暖房等について配慮願う。

#### (3) カーボン・マネジメントシステムに係る令和3年度上期分の取り纏めについて

【総務部】～要点抜粋

##### ◎資料に基づき、総務部長説明

- カーボン・マネジメントシステムにおいて、令和3年度の目標設定し、電気やガス、ガソリンなどのエネルギー使用量を減らすべく各課で取り組んでいただいている。令和3

年度上期のエネルギー使用実績の集約を行うので、期日までに報告をお願いしたい。

【報告期日】10月29日（金）

#### （4）令和4年度予算編成方針について 【総務部】～要点抜粋

##### ◎資料に基づき、財務室財政課長説明

- 総務省の令和4年度予算概算要求を示した「令和4年度地方財政収支の仮試算」を見ると、地方の一般財源の総額は、令和3年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保する内容となっている。内訳は、地方税等は6.4%の増加、交付税はほぼ前年並み、臨時財政対策債は40.2%の減少となっており、全体では、0.6%の増加となっている。歳出では、社会保障関係費の伸びを見込んでいるが、この他については令和3年度並みとしている。このことから、臨時財政対策債の折半ルールによる財源がなくなり、その分税等収入で財源を確保する予算となっており、地方が独自の施策を推進するためには、税等の自主財源をしっかりと確保しなければならない。
- 国や北海道の経済見通しでは、ワクチン接種を促進する中で、景気の持ち直しが期待されるが、新型コロナウイルス感染症のリスクには注意が必要とあり、引き続きコロナ対応が必要となることが想定される。
- 中期財政収支見通しでは、市税収入は増加傾向にあるが、コロナ禍リスクを見込んでおり、管理施設の運営経費や義務的経費の増加などから、収支改善の取組は必須となる。このような財政状況においても、施策を着実に推進するために、歳入確保の工夫と、単純な歳出増加をすることがないように、所属で十分検討をいただきとともに各部においてはマネジメントを発揮願いたい。
- 予算編成に関する総括的事項と其他的事項については、下記のとおりである。
  - ①今回、マイナスシーリングは実施しないが、枠配分経費の上限額をこれ以上増加することはできないため、配分内での要求願いたい。なお、配分額は、後日開催する予算編成説明会終了後に通知する。
  - ②政策的事業について、A Bランク共に上限額を示した内示・示達であるため、査定において減額となることがある。またBランクについては0査定となることがあるため留意願う。
  - ③昨年同様インセンティブ予算配分を実施し、今回が2年目となる。令和3年度予算の執行中であるが、令和5年度予算までインセンティブ予算を継続する予定のため現年度予算においても効率的な執行を心がけるよう、部内での周知願う。
- 予算のスケジュールについて、政策的経費理事者復活ヒアリング及び議長、副議長説明について、前回より変更となっているため、留意願う。
- 10月19日（火）に予算編成説明会を実施する。今回の説明会は、コロナ対策として原則1課1名までの参加とする。参加人数を制限することから、説明会の様子を動画で撮影し公開するため、都合の良い時間に確認願う。

## (5) たねダンゴイベントについて 【経済部・消防本部】～要点抜粋

### ◎資料に基づき、経済部理事及び消防長説明

#### 【経済部理事】

- 新型コロナウイルス感染症拡大により8月に予定していたプレイベントが中止となり、市民への広報活動ができておらず、先日の第3回定例会においても市民の認知度が低い旨の質問があった。ノベルティも作成したが、イベントの中止などにより配布がうまく行えていない状況にある。感染予防対策を講じながら、コロナ禍においても行えるイベントとして、10月から月に1回、市民向けのイベントを実施する予定である。
- 10月は18日から29日までの土日を除く10日間に「たねダンゴイベント」を実施する。たねダンゴとは泥団子の中に花の種を入れたものであり、来年のフェア期間に開花するスケジュールで、漁川河川敷に整備した花壇に植え付ける。たねダンゴの作成については、恵庭市内の幼稚園、保育園の園児約600名を対象に、はなふる内にて実施を予定しており、27日には市長の参加も予定している。
- 10月30日（土）には、公募した一般市民30組がたねダンゴをつくるイベントを実施する。当日は、秋の開催予防運動期間中であることから、ガーデンフェスタ北海道2022の認知度向上と火災予防意識の向上の相乗効果を狙い、消防とコラボイベントを実施する。
- ガーデンフェスタ北海道2022の認知度向上のため、職員においてはピンバッジの着用や名刺等にロゴを入れるなどイベントの機運の上昇に協力願いたい。年賀状等にも印刷できるデータを作成し、職員ポータルに掲載しているため有効的に活用いただきたい。

#### 【消防長】

- ガーデンフェスタ北海道2022とコラボし、秋の火災予防運動週間のイベントを実施する。当日は防火衣の着装や消防車搭乗体験、放水体験など幅広い市民に楽しんでもいただけるイベントを予定している。イベントには島松消防団や学生消防サポーターの協力を得て実施する。

#### (保健福祉部長)

- 先日、保健福祉部のイベントを実施し、参加者及び関係者に対し、参加賞としてガーデンフェスタのノベルティを参加賞として配布した。今後、冬に実施する事業もあるため、ノベルティやチラシを配ることもできるが、在庫はあるか。
- 第4回定例会で補正予算をあげ、ノベルティを追加で発注予定である。イベントなど市民が集まるものがあれば提供するため、ご連絡いただきたい。なお、ノベルティはボールペン、メモ帳、ポケットティッシュがある。

### 3. その他

#### 【消防長】

◎秋の全道火災予防運動について

- ・10月15日から31日までの17日間、「秋の全道火災予防運動」が実施される。今年  
は統一標語として「おうち時間 家族で点検 火の始末」として防火ポスターを作成し、  
市ホームページや広報、Facebook、エコバス、ラジオなどで周知啓発を行う。
- ・期間中には全国都市緑化北海道フェアのイベントが実施される市内施設を特別査察する  
予定である。査察する施設の一つである道と川の駅では防火広報として作成したペーパ  
ークラフトの配布を予定している。

#### 【市長】

◎灯油高騰に伴う低所得者への支援について

- ・第3回定例会終了後、議会より灯油高騰に伴う低所得者への支援について要望があった。  
以前から1リットル100円を超えると要望があり、今年は100円を超えそうなこと  
から要望があったものである。第4回定例会の冒頭にて提案を予定しているため、担当  
部署及び予算担当については対応願いたい。